

象成

栃木市立大宮北小学校だより

令和7年度 1月号 HP版 文責：校長

明治6年に本校の前身として開校された「象成学舎」の名にちなみ、学校だよりの題字を「象成」(しょうせい)としました。

大宮北小・ホームページ

<https://tm2.tcn.ed.jp/o-kita/>

QRコードから

スマートフォン等でも

日頃の様子をどうぞ

ご覧ください。



令和8(2026)年の始まり…あけまして おめでとう ございます。



寒い中 元気に登校する子どもたち

今年度は、土日を入れて13日間の冬休みが終わり、元気な子どもたちが、学校に戻ってきました。健やかに新年を迎えられたことと思います。

2学期の終業式には、子どもたちに「年末・年始らしい過ごし方をしてほしい」と、話をしました。「大掃除や部屋の片付けを頑張ったよ」「餅つきやおせち料理作りを一緒にしておいしかったよ」など、子どもたちも家の手伝いをした…という声がたくさん聞こえてきました。この時季は、新しい年を迎える準備をしたり新たな目標「新年の抱負」を掲げたりして、家族のきずなを確かめ合う大切な時季ですね。令和8(2026)年が、皆様にとって幸多き1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、第3学期の始業式には、新しい年のことや干支(午年)について紹介した後、次のような話をしました。3学期は、1年の中で一番短い期間(6年生:47日間、1から4年生:49日間、5年生:50日間)ですが、1年間のまとめをするとともに、次の学年につなげていくための大切な期間です。春にはしっかり新しい芽を出していけるように、**自治力をさらに高め**ながら、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

3学期に頑張してほしいことを、2学期の振り返りや「ぞうさん」の歌から、二つ掲げました。①**マイナスをプラス**に[プラス思考に替えてとらえること・周りの様子で気付いたこと(マイナスの姿)にも声を掛け合うこと] ②**ありがとう伝え**[自分のため、みんなのためになる「ありがとう」をいっぱい見つけ、伝え合うこと]を大切に学校のしていこうと、子どもたちに投げ掛けました。今年度の締めくくりを**“みんな笑顔”**で過ごしていけるよう、教職員一丸となって努めてまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



第2学期 終業式 12/25



第3学期 始業式 1/8



インフルエンザ等の感染症流行が心配な時季なので、体育館に集まるリスク軽減と寒さ対策のため、校長室から Teams で配信しました。それぞれ、代表児童3人ずつが、堂々と作文発表できました。名前を呼ばれた時の「はい」という返事、音読するときの姿勢等、大立派な態度でした。各教室では、大型テレビの画面を通して、手を挙げたり拍手をしたりして意思表示しながら、集中して校長や児童指導主任からの話を聞くことができました。

本校は、全校児童が体育館に移動するのに、とても時間がかかります。また現在工事中で、体育館が使用できません。これからも、儀式や集会の方法について、対面とリモートで行うよさを活かし取り入れながら、より充実した学校行事を進めていきたいと思っています。

様々な体験から学ぶ 校外学習・出前授業



2年生:コジマ子どもサイエンスパーク…12/23(火)

6年生:栃木警察署 生活安全課による 薬物乱用防止教室「きらきら号」…12/11(木)



いつもありがとうございます。

アシストネットボランティア

2年生:カッターの使い方…12/10(水)~12/19(金)計6回





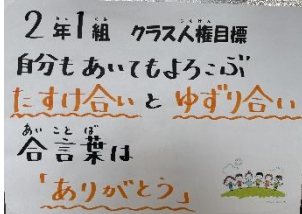
元気いっぱい 夢いっぱい 仲良しいっぱいの 大宮北小



心の豊かな子を育てるために

校内人権週間 12/1(月)~12/5(金)

この期間に日頃の実践を振り返り、さらに啓発を図るよう全校で取り組みました。クラスで取り組む人権目標と個人の具体的な行動目標を掲げたり、道徳・学活の時間には、発達段階に応じた指導をしたりしました。



これからも「みんなが しあわせ」を合言葉に、「互いのよさを認め合い、助け合いながら生き生きと活動する子」「生活の中での偏見や差別に気づき解消に向けて行動する子」を育ててまいります。

学び続ける教職員の挑戦

人権教育研修会 12/17(金)

栃木県教育委員会事務局 下都賀教育事務所 学校支援課より、指導主事の先生を講師にお招きし、「性の多様性」をテーマに研修会を行いました。



校内では、LGBTQ の人が感じる生きづらさや教師としてできることについて考えながら、全ての子どもたちが笑顔で学べる学校にしていこうと話合いました。

健康・安全を守るために

非告知の避難訓練 12/18(木)・22(月)

昼休みを利用して、予告せずに避難訓練を行いました。まず、緊急地震速報の音源を用いて地震を想定した避難をした後、火災が発生したという設定で、火元から離れた経路で校庭に避難しました。子どもたちは、様々な場所で自由に過ごしていましたが、身を守る姿勢をとったり、適切に避難したりすることができました。でも、1回目は、真剣さに欠ける姿が多く見られたため、数日後に「おかわり」として、再度同じ条件で実施しました。



いつ、どんな状況であっても、自分の命を守るよう、学校では指導を重ねていきます。ご家庭でも、家の近所の危険箇所を確認したり、いざというときの避難方法や持ち出す物、家族が離れてしまったときの集合場所等についても、話し合ったりしておくよう、ご協力ください。

小中一貫教育の充実

東陽ブロック地域学校保健委員会 12/8(月)

東陽ブロックの5校で共通の健康問題について、課題を解決し実践していくための話し合いの場として、今年度初めて5校がリモートでつながり、開催しました。内容の詳細については、先日配信しました「保健だより 1月号」に掲載し、学校ホームページでもご紹介しましたので、どうぞご覧ください。



このように、東陽ブロックでは、中1ギャップを解消し、スムーズな連携が図れるよう、様々な面で「小中一貫教育」の取組を工夫しています。

自信・意欲・表現力が高まり、笑顔が輝いたグローバルデー 12/15(月)・16(火)

5・6年生:ゴールの活動



1・2年生:ブックリーディング



3~6年生:ステーションアクティビティ(外国の遊び等)



全児童:オープニング・クロージングセレモニー

PTA 本部役員企画「日本地図すごろく」と、プレゼントの学校名入りエコバッグ



お知らせ



いきいき学級に後補充でお世話になっていた先生が、1月から非常勤講師として配置になりました。4・5・6年生の算数を中心に、いろいろな学年の授業を担当いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



東陽中学校区の小中学校では、毎月14日を「トーヨーの日」として、家庭内のコミュニケーションをより深めていくための「家ぞく団らんの日」としています。

